

トピックス

PLC内蔵ホームゲートウェイの出展

2006年10～12月、富士通アクセスは国内外開催の各展示会に「PLC内蔵ホームゲートウェイ」を出展しました。

10月3日から7日までの5日間、幕張メッセで開催された「CEATEC JAPAN 2006」では、PLC-J（高速電力線通信推進協議会）が、「コンセントの向こうに、未来のくらしが見えてくる。」をテーマに、各社のPLCモデムを一堂に展示しました。

そのなかで当社は、「安心・簡単な家庭内のリモートアクセスを可能とする、PLC内蔵ホームゲートウェイ」を出展し、来場されたお客様から多くの関心を寄せていただきました。

また、開催期間中は、説明員の派遣を行い、ブース運営をサポートしました。

CEATEC JAPAN 2006の総来場者数はおよそ20万人を数え、折しもPLCの国内実用化に向けて大きな進展を迎えた今年、同ブースでは各社が用意した5千部のカタログが底をつくほどの盛況ぶりで、当社も商談発掘に結び付けることができました。

12月4日から8日までの5日間、中国・香港 AsiaWorld-EXPOで開催された「ITU TELECOM WORLD 2006」では、株式会社富士通研究所と協力し、富士通ブースにて、PLC内蔵ホームゲートウェイを出展しました。

同ブースでは、PLC内蔵ホームゲートウェイを中心とした家庭内ネットワークを構成して、情報家電への「安全なりリモートアクセス」を実演し、ブースを訪れた方々へ富士通グループの技術によるライフスタイル・通信サービスの未来像を体感していただくことができました。

「ITU TELECOM WORLD 2006」は、アジアでは初の開催という注目も重なり、世界各国から多くの方々が来場され、当社も技術力を世界へ向けてアピールすることができました。

